一般会員用

第67回 北海道剣道段別選手権大会 兼 第62回 東北・北海道対抗剣道大会選手選考会
（兼 第69回 全日本剣道選手権大会第一次予選会） 開催要項

1 主　　催　一般財団法人 北海道剣道連盟

2 日　　時　令和 3年 6月 5日（土） 午前9時30分 開会（三段以上） （無観客）⇒例年とは異なり四段以上は土曜日が試合なので検討し判断願います。
　　令和 3年 6月 6日（日） 午前9時30分 開会（初段・二段） （無観客）

3 会　　場　「北海道立総合体育センター・サブアリーナ」
　　札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1　　電話 011－820－1703
　　※ 北海道立総合体育センターの駐車場は利用できません。公共交通機関をご利用ください。

4 参加資格　（１） 一般財団法人北海道剣道連盟の会員で、剣道初段から七段までの段位を受有する男子。
　　また、平成18年4月1日以前に生まれた者（高校生以上）とする。
　　（２） 段位は、令和 3年6月4日現在とする。
　　（３） 各剣道連盟の初段から三段までの段別ごとの参加人数は、下表の通りとする。四段以上の参加人数は制限しない。 なお、前年度各段優勝者は、同段位に限り割当数以外に参加することが出来る。

道剣連負担金	初・二・三段の参加割当
10万円未満	各 段 1名 以 内
20万円未満	各 段 2名 以 内
30万円未満	各 段 3名 以 内
40万円未満	各 段 4名 以 内
40万円以上	各 段 5名 以 内

5 試合方法　（１） 初段から七段までの各段別の個人試合を行う。
　　（２） トーナメント戦方式またはリーグ戦方式により行う。なお前年度優勝者及び全日本選手権大会出場者はシードする。
　　（３） 試合は4分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。なおリーグ戦において勝数・本数が同数の場合は、4分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。
　　但し、予選リーグ戦において通過者が決定した場合は、以後の試合は延長戦を行わず、引き分けとする。

6 試合・審判　全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。

7 表　　彰　各段の優勝、準優勝、第3位（2名）を表彰する。

8 「第69回全日本剣道選手権大会最終予選会」出場者の指名
　　（１） 各段のベスト4及び前年度全日本選手権大会出場者を選手に指名する。ただし本年11月2日現在で20歳以上の者とする。
　　（２） 前年度全日本選手権大会出場者が、本大会の上記ベスト4入りした場合は、選考委員会に諮り、その数を選手として追加することがある。
　　（３） 八段位の者が出場する場合は、選手とする。

9 「第62回東北・北海道対抗剣道大会」の選手指名
　　（１） 前年度の各段優勝・準優勝者及び前年度全日本剣道選手権大会出場者を代表選手とする。
　　（２） 本大会の五、六、七段のベスト16に進出した者から選考委員会において代表選手を選考する。
　　ただし、三将・副将の選手は、大会前日に年齢満50歳以上で教士七段の者、大将については教士八段の者から選考委員会で別途選考する。
　　（３） 止むを得ない事情で本大会に不出場の者から過去に優秀な成績を残している者を、選考委員会で選考する場合もある。
　　（４） 女子代表選手は、選考委員会で選考する。
　　※ 東北・北海道対抗剣道大会は 7月 4日（日） 秋田市で開催されます。

10 参 加 料　1人 3,000円 （傷害保険料含む）ただし、高校生は1人 2,000円 ⇒釧路剣連 ゆうちょ銀行へ振り込み（HP参照）

11 申込方法　（１） 申込締切 令和 3年 5月18日（火） まで （期日厳守） ⇒釧路剣連締切5/10
　　（２） 所属剣道連盟会長が参加者をとりまとめ、別添申込書により申し込むと共に参加料を納入すること。
　　期限後の申込、参加料の納入のない者は受付けない。 ↓
　　（３） 申込先 「一般財団法人 北海道剣道連盟事務局」 宛 （釧路剣連としてまとめて申込）

12 そ の 他　（１） 出場者は、所属剣道連盟（学校名）及び姓を明記した名札（垂）を着装すること。
　　（２） 目印（タスキ）は、各自で用意すること。
　　（３） 主催者で傷害保険に加入するが、これ以上の責任は負いません。

※申込に際し 段位・氏名・生年月日・職業・住所・TELが必須※

TEL 090-2816-1583　mail marukazu.m1117@iCloud.com
連絡先 丸谷

令和3年度 北海道剣道選手権大会 開催要項
（兼 第69回 全日本剣道選手権大会最終予選会）

1 主　　催　一般財団法人 北海道剣道連盟

2 日　　時　令和 3年 6月 6日（日）　午後1時00分　開会予定　**（初・二段・段別終了後）**

3 会　　場　「北海道立総合体育センター・サブアリーナ」

札幌市豊平区豊平5条11丁目1－1　　電話 011－820－1703

4 参加資格　第67回北海道剣道段別選手権大会の結果により指名された選手。

年齢は20歳以上とする。（年齢計算は、大会前日の令和 3年11月2日を基準とし、平成13年11月2日以前に生まれた者）

5 試合方法　（1）トーナメント戦方式またはリーグ戦方式により行う。

（2）試合は5分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。

なお、リーグ戦において勝数・本数が同数の場合は、5分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。但し、予選リーグにおいて通過者が決定した場合は、以後の試合は延長戦を行わず、引き分けとする。

6 試合・審判　全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。

7 表　　彰　優勝、準優勝、第3位を表彰する。

8 「第69回全日本剣道選手権大会」の代表選手指名

優勝者及び準優勝者を北海道代表選手とする。 なお、第3位者を補員とする。

9 そ の 他　（1）**出場者は、所属剣道連盟（学校名）及び姓を明記した名札（垂）を着装すること。**

（2）目印（タスキ）は、各自で用意すること。

（3）主催者で傷害保険に加入するが、これ以上の責任は負いません。

一般会員用

第36回 北海道女子剣道段別選手権大会 開催要項

（兼 第60回 全日本女子剣道選手権大会第一次予選会）

1 主　　催　一般財団法人 北海道剣道連盟

2 日　　時　令和 3年 6月 5日（土） 午前9時30分 開会 （三段以上） （無観客）⇒例年とは異なり四段以上は土曜日が試合なので検討し判断願います。

　　令和 3年 6月 6日（日） 午前9時30分 開会 （初段・二段） （無観客）

3 会　　場　「北海道立総合体育センター・サブアリーナ」

　　札幌市豊平区豊平5条11丁目1－1　　電話 011－820－1703

4 参加資格　（１） 北海道剣道連盟の会員で、剣道初段から七段までの段位を受有する女子。また。平成18年4月1日以前に生まれた者（高校生以上）とする。

（２） 段位は、令和3年6月4日現在とする。

（３） 各剣道連盟の初段から三段までの段別ごとの参加人数は、下表の通りとする。四段以上の参加人数は制限しない。なお、前年度各段優勝者は、同段位に限り割当数以外に参加することが出来る。

道剣連負担金	初・二・三段の参加割当
10万円未満	各 段 1名 以 内
20万円未満	各 段 2名 以 内
30万円未満	各 段 3名 以 内
40万円未満	各 段 4名 以 内
40万円以上	各 段 5名 以 内

5 試合方法　（１） 初段から五段までの各段別の個人試合を行う。

（２） 六段以上の個人試合を行う。

（３） トーナメント戦方式またはリーグ戦方式により行う。なお前年度優勝者及び全日本女子選手権大会出場者はシードする。

（４） 試合は4分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。なおリーグ戦において勝数・本数が同数の場合は、4分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。但し、予選リーグ戦において通過者が決定した場合は、以後の試合は延長戦を行わず、引き分けとする。

6 試合・審判　全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。

7 表　　彰　各段の優勝、準優勝、第3位（2名）を表彰する。

8 「第60回全日本女子剣道選手権大会最終予選会」出場者の指名

（１） 各段のベスト4及び前年度全日本選手権大会出場者を選手に指名する。ただし、18歳以上（平成16年4月1日以前に生まれた者）の者とする

（２） 前年度全日本選手権大会出場者が、本大会の上記ベスト4入りした場合は、選考委員会に諮り、その数を選手として追加することがある。

（３） 六段位以上の者が出場する場合は、選手とする。

9 「第62回東北・北海道対抗剣道大会」の選手指名

本大会を参考にして、選考委員会で選考する。

※ **東北・北海道対抗剣道大会は 7月 4日（日） 秋田市で開催されます。**

10 参 加 料　1人 3,000円、高校生は1人 2,000円　（傷害保険料含む）⇒釧路剣連 ゆうちょ銀行へ振り込み（HP参照）

11 申込方法　（１） **申込締切 令和 3年 5月18日（火） まで （期日厳守）**⇒釧路剣連締切5/10

（２） 所属剣道連盟会長が参加者をとりまとめ、別添申込書により申し込むと共に参加料を納入すること。 期限後の申込、参加料の納入のない者は受付けない。

↓

（３） 申込先 「一般財団法人 北海道剣道連盟事務局」 宛　（釧路剣連としてまとめて申込み）

12 そ の 他　（１） 出場者は、所属剣道連盟（学校名）及び姓を明記した名札（垂）を着装すること。

（２） 目印（タスキ）は、各自で用意すること。

（３） 主催者で傷害保険に加入するが、これ以上の責任は負いません。

※申込に際し 段位・氏名・生年月日・職業・住所・TELが必須※

TEL 090-2816-1583　mail marukazu.m1117@iCloud.com

連絡先 丸谷

令和3年度 北海道女子剣道選手権大会 開催要項
（兼 第60回 全日本女子剣道選手権大会最終予選会）

1 主　　催　一般財団法人 北海道剣道連盟

2 日　　時　令和 3年 6月 6日(日)　午後1時00分　開会予定　**（初・二段・段別終了後）**

3 会　　場　「北海道立総合体育センター・サブアリーナ」

札幌市豊平区豊平5条11丁目1－1　　電話 011－820－1703

4 参加資格　第36回北海道女子剣道段別選手権大会の結果により指名された選手とする。

年齢は18歳以上とする。(年齢計算は令和3年4月1日を基準とし、平成16年4月1日以前に生まれた者)

5 試合方法　（1）トーナメント戦方式またはリーグ戦方式により行う。

（2）試合は5分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。

なお、リーグ戦において勝数・本数が同数の場合は、5分3本勝負とし、延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。但し、予選リーグ戦において通過者が決定した場合は、以後の試合は延長戦を行わず引き分けとする。

6 試合・審判　全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。

7 表　　彰　優勝、準優勝、第3位を表彰する。

8 「第60回全日本女子剣道選手権大会」の代表選手指名

優勝者を北海道代表選手とする。なお、準優勝者を大会前日までの補員とする。

大会は 9月19日(日) 奈良県で開催される。

9 そ の 他　（1）<u>出場者は、所属剣道連盟（学校名）及び姓を明記した名札（垂）を着装すること。</u>

（2）目印（タスキ）は、各自で用意すること。

（3）主催者で傷害保険に加入するが、これ以上の責任は負いません。